

克己

第59号

発行日
令和元年7月19日

発行
天城中学校 PTA

編集
広報委員会



子どもと未来の地域のために



PTA会長
鈴木 正人

世界遺産合掌造りで有名な
岐阜県白川村。

昨年、この小さな村で社会
教育主事をされている、新谷
さゆり氏の講演を拝聴する機
会があった。

テーマは「地域とともにあ
る学校」地域と学校がともに
育む将来の担い手」人口千
六百人余りの村にあるたった
一つの義務教育学校（小中一
貫校）がその舞台である。少
子高齢化にともなう度重なる
学校の統廃合により学区が広
域になったことで、地域の教
育力の低下、人間関係の希薄
化が懸念されていた。

しかし、村には世界文化遺
産としての合掌集落を一生涯
かけて僅か「千六百人」で保
存し、守り抜かなければなら
ない「とても重い宝物」があ
る。そこで、学校に関わるP
TAや地域の住民のこれまでの
意識改革を実践し実際の活
動に繋げ、地域の活力を取り
戻したキーワードは、「当事者

意識」と「将来の地域の担い
手の子どもたちを育むために
何ができるか」そして、学校
に留まらず地域などあらゆる
場で「子どもを核として」大
人たちが協働して教育に取り
組むこと。私たちがPTA活
動を進める上で、常に胸に留
めておきたい。

其（それ）恕（じよ）か



校長
栗原 正行

四月は出会いの月です。新
鮮な気持ちと期待をもって学
校生活をスタートしたと思っ
ます。誰もが、「友だちと仲良
くしたい」「楽しい学級・学校
にしたい」という願いをもっ
ていると思います。私も天城
中に赴任して素晴らしい出会
いをする事ができました。

それは、「克己坂での挨拶」
です。車で克己坂を登ってい
ると、生徒たちが立ち止まり、
一斉に車の方へ向きを変え、
深く頭を下げてくれたのです。
もちろん気分もよかったのだ
ですが、これから始まる天城中
での学校生活をこんな素晴ら

しい生徒たちと一緒に送るこ
とができると思うと、不安な
気持ちが一掃され嬉しい気分
になったのを覚えています。
それから数日経ったある朝、
誰に言われた訳でもないのに
一年生も先輩の姿を見て自然
と行ってくれたのです。天城
中の素晴らしい伝統が確実に
引き継がれていることに、改
めて感動させられました。

これからの学校生活を更に
充実させるためにも、「其れ恕
か」について話したいと思っ
ます。これは孔子の教えです
が、意味は「思いやり」です。
「自分がされたくないことは
人にはしてはならない、人を
受け容れ、認め、許し、その
気持ちを思いやり、自分のこ
とと同じように人のことを考
えることこそ、人生で一番大
切なことだ」との教えです。
しかし、言うは易やすく、行
うは難（かた）しです。なぜな
らば、誰でも他人より自分が
可愛いからです。自分に甘く、
他人に厳しくなるからです。
まず、人のことよりも自分の
ことを優先させるのが人間の
本能なのです。何気ない言動
が、人を傷つけることはよく
あります。相手のことを考え

ない、軽はずみな言動をしたことのない人はいないと思います。それほど、人が簡単に犯しやすい過ちです。人を嫌な気持ちにさせるのも、人間関係を悪くするのも、ほとんどが相手への思いやりのない言動です。

保護者の広場

内面美人

三年保護者

遠藤 誠(陽向)

私が心の綺麗さを意識するようになったのはある人との会話がきっかけでした。

その人は普通に見えました。食事に誘われ、これまでいろいろな話をした中で、仕事への不満の話になった時、話が上司への不満に移行すると言葉が荒くなり、敵意や憎悪がむき出しになっていく態度に恐怖感と違和感と不信感を覚ええました。

介護の仕事に転職したいと相談された時、安定した環境を捨ててまで転職する使命感が彼にあるだろうか疑問に

「怒」の精神は、よい人間関係を築く上で大切なものの一つです。自分の言動に、相手への思いやりの心を乗せて伝えることができる素晴らしいです。怒の精神が感じられる温かみのある人に成長してほしいです。

思い『様々な介助の仕事で、そうですか?』と尋ねると、

とてもここで書くことはできない言葉で、答えが返ってきました。この時でした。この人は『心が汚れている』と感じたのは。

私はこの出来事がきっかけとなり、常に『心を綺麗にしよう』と思うようになりました。実際に見えるわけではありませんが、相手と接する時は上辺だけではなく、その人の心の中の『綺麗さ』がどれだけあるのかを感じ取るようにしています。

みなさんも是非心を磨いて『内面の美しい』素敵な人になって欲しいと思います。

夢を諦めないで

二年保護者

勝呂 明日香(咲斗)

私が中学生の時の将来の夢は、「幼稚園の先生になること」でした。中学三年間の夏休み職業体験では、毎年保育園で園児たちと交流し、楽しく体験させていただきました。

高校に進学しても、なりたい職業は変わりませんでした。しかし、いざ高校から

その先の進路を考えた時に、私は幼稚園の先生とは別の道に進んだのです。私は極度の人見知りです。そんな自分が保育者になれるはずがないと、夢を諦めてしまったのです。また私は、ピアノが弾けないということも夢を諦めてしまった理由でした。小学生の時、エレクト

ーンは習っていたのですが、ピアノを弾いたことがなく、ピアノを弾いて園児と歌を歌う、幼稚園の先生にはなれないと思っただけです。

今考えれば、人見知りだけれど小さい子の面倒を見るのが好きで、ピアノが弾

けないなら練習すればいいのに、自分には無理だと、挑戦する前から諦めてしまったのです。

現在就いている仕事は、楽しくやりがいもあります。が、あの時違う道に進んでいたらと思うこともありま

改めて思うこと

一年保護者

新聞 みつ美(有珠利)

「伝えたい」「伝わってほしい」と思うことは多々あります。子どもの成長と共に内容は変わってきましたが、根っこの部分は同じで、子どもの幸せを願っているのです。

私は今まで、自分の経験から学んだことを、子どもたちに伝えることが何度かありました。明らかに失敗すると思われるとき、どう考えても間違っている時などがそうです。

しかし、それをしたことで変わったということはない

く、むしろ素っ気なくされる次第でした。

そこで改めて思ったことは、「自分で経験しないと分からない」ということです。失敗という言葉を聞くと、マイナスのイメージをもつものです。ましてや、この時期の子どもの感じ方は大人以上かもしれせん。それでも、困難に直面したときに必要なのは、最終的には自分自身の強い意志です。

そのためにも、今は悩んで考えて、自分なりに答えを出す。こんな経験をたくさんしてほしいと思います。本当に困ったときには、全力で相談に乗りますので。



3年 修学旅行

古都の魅力

3A 小林 まゆ

私達三年生は、それぞれのテーマをもち、京都・奈良を巡りました。

一日目・二日目は、京都・奈良の有名な観光地を訪れました。どの場所も外国の方が多くいて、日本の歴史は国を越え愛されているのだなと思いました。どの観光地も目をひかれるものばかりで、飽きずに見学することができました。

二日目は、テーマごとの班に分かれて班別研修をしました。私の班は、「インスタ映え」をテーマに様々な場所に行きました。抹茶が使用されたタピオカドリンクやカラフルなくくり猿がある八坂庚申堂など、たくさん場所に行きました。少しハプニングもありましたが、大きな事故もなく楽しく学習することができました。

この三日間で私達は、多くのことを学びました。学んだことを生かして、天城学習発表会で伊豆市をより良くするための提言をしたいと思えます。楽しく学習できた三日間でした。

2年 防災学習

災害を防ぐとは何か

2A 勝呂 咲斗

僕たち二年生は、防災学習として、四月に荒原の棚田を訪れました。荒原には、二つすごいなと思ったことがあります。一つ目は棚田が水を貯め、二つ目は、砂防ダムのおかげで僕たちが守られていることです。もしこの二つがなかったら川が氾濫し、土砂が下まで流れてきてしまいます。大切な役割を果たし、ふるさとを守っている棚田は、天城のヒーローではないのかなと思いました。五月には、六つの防災講座に参加しました。その中でもとくに僕が「よかつたな」と思ったのは、負傷者運搬体験です。はじめは、自分一人で運べるのかなと思いました。が、コツをつかむと簡単に負傷者を運ぶことができました。

この防災学習を通して思ったことは、「中学生なら十分に戦力になる」ということです。中学生は地域の一員として、中学生にしかできないことをやるのが大切であると思いました。災害を防ぐということは、防災の意識をもつことだと実感しました。

防災学習を体験して

2B 齋藤 瑠花

私たちは二日間防災について学習しました。

一日目の内容で特に記憶に残っているのは炊き出し体験です。オムレツ、パスタ、蒸しパンを作りました。上手に作るには、茹で時間などそれぞれコツがありました。それが上手にできないと失敗してしまいます。今回はとてもおいしくできたので良かったです。二日目は負傷者運搬訓練を行いました。この訓練では、災害などが起きて歩けない人を運ぶために、どのような運搬方法があるかを学びました。たくさんさんの運搬方法がありましたが、私は担架に乗せて運ぶ方法が一番良いと思いました。棒二本と毛布一枚で担架を作ることができてとても簡単だし、素早く運ぶことができました。

この二日間、防災についてたくさん学べたので災害が起きたら生かしていきたいです。



1年 福祉体験

福祉体験を終えて

1A 石川 美音

私は、田方ゆめワークという福祉施設に行きました。田方ゆめワークでは、精神的な障がいをもった方が仕事をしています。

一日目は利用者の方とのふれ合いでした。自己紹介をした後に一緒に作業をしました。他には利用者の方にマジックを見せてもらったり、風船バレーをしたりしました。

また、エコキャップという作業を一緒にしました。ペットボトルキャップを洗って拭き、シールを剥がして形ごとに袋に入れていくという作業です。二キログラムで一人分のワクチンが作れるそうです。二日目は、箱折りの仕事と農作業をしました。仕事にもだんだん慣れてきました。

この施設で二日間学習して感じたことは、障がいがあってもなくても変わらないということです。みんな笑顔で優しく接してくれたことがとても嬉しかったです。充実した時間を過ごせ、楽しい思い出ができました。

初めての体験

1B 涌井 穂

天城中の一年生になって初めての天城学習は、福祉体験学習でした。そして私は天城の杜に行きました。

一日目は多床室でお茶の介助やシート交換、食事介助などの仕事を体験しました。食事介助中に「おいしいよ」と言われて、私が作ったわけではないけれどとても嬉しくなりました。

二日目は、デイスリーブスでコミュニケーションをとったり、体操や工作をしたりしました。あじさいと一緒に作っていた方が一生懸命に話しかけてくれたのがとても印象に残っています。その方が、昔入っていた部活動が今の私と一緒に話が弾みました。

私たちがお礼のペーパーラフトを披露したとき、涙を流して見てくださる方もいて体験して本当に良かったなと思いました。そして天城学習をして分かったことは、少しでも一日を楽しんでもらうために職員さんが働いていることです。大変なことが多いと言っていました。利用者の方が笑顔でいるのは毎日が楽しいからだと思います。とても良い体験ができたこと心から思いました。

3年生 修学旅行



2年生 防災学習



1年生 福祉体験



中体連に向けて 決意表明

男子テニス部

田沼 和太

部活に行きたくない、遊びたい、部活に入った頃の僕でした。でも、テニスをやってるうちに、少しずつ打てるようになってきて、楽しくなってきました。今はテニス大好きです。

女子テニス部

鈴木 あゆみ



とうとう最後の中体連を迎えます。私たち女子テニス部は未だ大会で良い成績を残していません。どうしたらもっと強くなれるのかを皆で話し合い、目標を決めました。中体連のために一生懸命練習してきた成果を存分に発揮し、最後まで諦めず、一人一人が全力でプレーしていきたいです。仲間と心をつなげて勝利をつかみたいのです。

野球部

森島 結聖



僕たち野球部は、休部から再始動し、今年で二年目になりました。毎日試合で勝てるよう、練習しています。去年の悔しさを胸に、今年も精一杯頑張りたいです。

また、今年度は後輩も入ってきたので、先輩としての自覚をもち、仲間を信じてがんばりたいです。みんな、本気で、真剣に、時には楽しく、笑顔で！最後まで全力で頑張ります。

サッカー部

青木 匠真



僕たちサッカー部は今まで三年生が三人しかいなかったのですが、中伊豆中と合同チームでがんばってきました。今年是一年生がたくさん入部してくれました。残りの時間、一年生とともに練習に励み、中体連一勝以上できるように頑張りたいです。



水泳部

杉山 水芳

私は中体連に向けて、毎日手を抜かず、一生懸命練習してきました。そして県大会に行きたいと思っています。初めてのの中体連なので緊張すると思いますが、今まで頑張ってきた成果を十分に発揮し、ベストを尽くしたいと思います。

最後まで諦めず頑張るので、応援よろしくお願いします。

女子卓球部

小澤 芽依



あと少しで部活動が終わろうとしています。私たちの目標は中体連団体戦五連覇です。残りわずかの練習を大切に、仲間と共に励みたいです。

また、今まで私たちを支えてきてくれた後輩、先生、保護者みなさん、ありがとうございます。十六人で、中体連「優勝」を勝ち取ります！

女子バレー部

山崎 早羅



毎週どこかの大会に出場し、試合の中から修正点を見つけ、毎日その改善に取り組みしていきます。私たちバレー部は「挑戦する勇氣」を目標に今まで

芸術部

浅田 リカ



頑張ってきました。六月に入りましたが、未だ達成したとはいえません。真冬のランニングトレーニングと、辛くても逃げずに取り組んだレシーブ練習を自信に変え、中体連では全力を出し切ります。

私たちが芸術部は中体連がありませんが、地域からたくさんの方の演奏依頼があります。今年、伊豆慶友病院の納涼祭や、矢野地区での田んぼアート鑑賞会、秋には月ヶ瀬梅林での音楽祭にも参加予定です。その演奏に向けて、私たちは今、基礎練習を中心に練習を頑張っています。最後の演奏まで頑張つて練習し、最高の演奏をしたいです。



先生紹介

- ① 役職・所属学年
- ② 名前
- ③ 歴史上の人物になるなら？
- ④ カラオケの十八番ソング



① 校長 正行
② 栗原 正行
③ 「服部半蔵」忍者の日本一になりたい。
④ 演歌・フォーク・歌謡曲何でも・・・



① 教頭 哲也
② 若月 哲也
③ 『奥の細道』の足跡をたどってみたい。歩く体力はないので、もちろん車で。
④ 尾崎豊『僕が僕であるために』（聴く専門）



① 教務主任・一年部 相磯 朋子
② 相磯 朋子
③ 「西郷隆盛」昨年「西郷どん」にはまったので、激動の時代を体感したい。
④ 安室奈美恵の「Can you celebrate?」



① 一年B組担任 一年学年主任 勝呂 強
② 勝呂 強
③ 真田幸村 口数が少なく温和な男であったという。戦闘指揮官として戦いたい。
④ 特になし。プライベートでカラオケに行ったことない。



① 一年A組担任 植田 真理子
② 植田 真理子
③ 坂本龍馬のいる時代に生まれたら面白そうですが、本人にはなりたくはありません。
④ 残念ながらありませんが、あるとすれば……浮かびません。ごめんなさい。



① 一年部・支援員 矢口 弘子
② 矢口 弘子
③ 日本なら持統天皇、海外ならキュリー夫人。夫婦で（ここ重要！）理想を追求する。
④ 小室系、東方系、仮面ライダー系はマスト。



① 二年A組担任 二年学年主任 小池 孝則
② 小池 孝則
③ 人物では、ありませんが、忍者ですね。ミッションを遂行した時の気分を味わいたいです。
④ カラオケは本当に苦手で、十八番というものがありません。秘訣があれば、教えてください。



① 二年B組担任 幸野 佑衣
② 幸野 佑衣
③ マーガレットサッチャー（鉄の女）。映画を見てみてください。かっこいい！
④ ホールニューワールド（アラジンとジャスミン一人二役です。）



① 生徒指導主事 二年部級外 杉山 佳幸
② 杉山 佳幸



① 二年部級外 山中 由貴子
② 山中 由貴子
③ コロンブスになって、航路をめぐり、私なりの新発見を試してみたいなあと思います。
④ 糸



① 三年学年主任 加藤 達也
② 加藤 達也
③ 狩野派の画家。京都の寺院で襖絵を描いてみたい。
④ コブクロ「今咲き誇る花たちよ」



① 三年A組担任 平井 可奈子
② 平井 可奈子
③ 『徳川吉宗の側室久免』強くも優しい、聡明な女性。（ドラマ「大奥」の見過ぎ）
④ 西野カナ（ただし鼻歌）



① 養護教諭 三年部級外 瀬川 晴美
② 瀬川 晴美
③ 「山内の一豊の妻千代」内助の功でフォローしつつも、夫の尻をたたく。
④ 天中の校歌と月小の校歌



① 県事務 鈴木 奈々美
② 鈴木 奈々美
③ 「織田信長」時代の最先端を生きて美味しいものを沢山食べ、今度は寺に近付かないようにして生涯を終えたいです。
④ 恋音と雨空（AAA）



① 市事務 黒滝 美加
② 黒滝 美加
③ 「豊臣秀吉」贅沢三昧、わがまま三昧してみたい。
④ 私、カラオケ行かないので！



① 用務員 山崎 明美
② 山崎 明美
③ 「徳川家康」初めから質素節約。
④ 「愚図」研ナオコのファンクラブ会員です。



① ALT アラン・ヒューストン
② アラン・ヒューストン
③ 「ダウンズ・ヴァン・ザント」最高のソングライター。
④ 「WANT YOU BACK TWICE」



① 講師（技術） 永岡 源一
② 永岡 源一
③ 「ジョンレノンの付き人」『殺されるからあの場所に行くな』と伝えたい。イマジンをずっと聴いていたかった。
④ 小林旭の「さすらいの道」



① 講師（美術） 鈴木 浩二
② 鈴木 浩二
③ 「ピカソ」世界の芸術の流れを自分の感性でつくり残してみたい。
④ 「サボテンの花」昔のドラマの主題歌です。



① 心の教室相談員 杉村 繁子
② 杉村 繁子
③ 「コロンブス」未知なるものを求めて旅に出たい。



① 木綿のハンカチーフ 司書 山口 美穂
② 山口 美穂
③ アンデルセンになつて夢のある童話「親指王子」を執筆。
④ シヤムシェイドの曲。メンバーの一人が友人なので、印税に貢献！



① スクールカウンセラー 山崎 理枝
② 山崎 理枝
③ 「ヘレン・ケラー」愛と勇気を人々に与えたい。
④ ハナミズキ



① スクールソーシャルワーカー 佐藤 雅美
② 佐藤 雅美
③ 「ウォルト・ディズニー」世界中の人々を笑顔にした。
④ 「風」橋田紀彦とシューベルツ

編集後記

「克己」五十九号を発行するにあたり、原稿を寄せてくださった皆様に心より御礼申し上げます。
子どもたちの元気な姿をお届けできれば嬉しいです。

広報委員一同